

グローム・インターナショナル株式会社

第 3 期

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月31日

貸借対照表

2026年 3月31日 現在

グローーム・インターナショナル株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 56,026,423】	【流動負債】	【 45,492,103】
普通預金	39,883,823	未払金	23,787,892
売掛金	1,830,581	未払費用	238,256
貯蔵品	33,305	未払税金	290,000
仮払金	23,538	前受金	4,965,265
未収入金	375,100	預り金	679,226
グループ税制未収入金	61,632	仮受金	9,260,564
立替金	5,000	未払消費税	6,270,900
預け金	13,835,500	負債の部合計	45,492,103
貸倒引当金(流動)	22,056		
【固定資産】	【 0】		
(投資その他の資産)	(0)	純資産の部	
長期未収入金	5,552,310	科 目	金 額
貸倒引当金(固定)	5,552,310	【株主資本】	【 10,534,320】
		【資本金】	【 99,000,000】
		【法定準備金】	【 19,000,000】
		資本準備金	19,000,000
		【剰余金】	【 107,465,680】
		(その他利益剰余金)	(107,465,680)
		繰越利益剰余金	107,465,680
		純資産の部合計	10,534,320
資産の部合計	56,026,423	負債・純資産の部合計	56,026,423

個別注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

役員・従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

(2) その他計算書類作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日)を適用しており、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

当社は、海外在住患者に対し、国内医療機関の紹介サービスを提供することを履行義務としており、履行義務が充足される役務の提供完了時点で収益として認識しております。

取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

当期純損益金額

22,189 千円